

辞書に描かれたもの2

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

		謙	傲	紋	奇	嫌	却	暇	惨	隔	棚	髪	拶	挨	概
		ケン	ゴウ	モン	キ	ケン きらーう ゲン いや	キヤク	ひカ ま	サン	カク へだーてる へだーたる	たな	かハツ み	サツ	アイ	ガイ
		謙	傲	紋	奇	嫌	却	暇	惨	隔	棚	髪	拶	挨	概
		謙	傲	紋	奇	嫌	却	暇	惨	隔	棚	髪	拶	挨	概
		、	ノ	く	一	く	一	一	、	ア	一	一	一	一	一
		⑭ 謙 虚 な姿勢 （ けんきよ ）	⑬ 傲 慢 な態度 （ ごうまん ）	⑫ 指 紋 がつく （ しもん ）	⑪ 奇 妙 な体験 （ きみよう ）	⑩ 嫌 な思いをする （ いや ）	⑨ 本を返 却する （ へんきやく ）	⑧ 暇 を持つ余す （ ひま ）	⑦ 悲 惨 な光景 （ ひさん ）	⑥ 相当の隔 たりがある （ へだ たり ）	⑤ 自室の書 棚 （ しょだな ）	④ 長い黒 髪 （ かみ ）	③ 挨 拶 状を出す （ あいさつ ）	② 朝の挨 拶 をする （ あいさつ ）	① 大 概 は家にいる （ たいがい ）

辞書に描かれたもの2

教科書に登場する漢字の読み

① 言葉を 交わす	(か わす)	①7 冬休みが 訪れる	(おとず れる)
② 書齋 で本を読む	(しよさい)	①8 所在 なく過ごす	(しよざい)
③ 廊下 を歩く	(ろうか)	①9 単調 な作業	(たんちよう)
④ 二重 の目	(ふたえ)	②0 勢いよく 跳び 上がる	(と び)
⑤ 誰 かの声がする	(だれ)	②1 作品を 眺める	(なが める)
⑥ しばらく 黙る	(だま る)	②2 雪原の 足跡	(あしあと)
⑦ 率直 に尋ねる	(そっちよく)	②3 腕 を組む	(うで)
⑧ 桜は春の到来を 告げる	(つ げる)	②4 幾重 もの層	(いくえ)
⑨ 次第 に気にならなくなる	(しだい)	②5 技術を受け 継ぐ	(つ ぐ)
⑩ 鋭 いくぎ	(するど い)	②6 視線の 行方	(ゆくえ)
⑪ 恐ろしい 考え	(おそ ろしい)	②7 人物の 人柄	(ひとがら)
⑫ 愚 か者	(おろ か)	②8 特徴 を捉える	(とくちよう)
⑬ 人を 邪推 する	(じゃすい)	②9 冷静沈着	(れいせいちんちゃく)
⑭ アイデアが 浮かぶ	(う かぶ)	③0 陽気 な声	(ようき)
⑮ 視線が 交錯 する	(こうさく)	③1 薄情 な仕打ち	(はくじよう)
⑯ 慌ただしい 毎日	(あわ ただしい)	③2 愚直 に頑張る	(ぐちよく)

送り仮名を意識して読みを () に書きましよう。

辞書に描かれたもの2

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① たいがい <small>は家にいる</small>	(大概)	①7 部屋のドアを <small>とじる</small>	(閉じる)
② あいさつ <small>をする</small>	(挨拶)	①8 ふたえの目	(二重)
③ 長い黒かみ	(髪)	①9 だれ <small>かの声がする</small>	(誰)
④ 自室のしよだな	(書棚)	②0 しばらく <small>だまる</small>	(黙る)
⑤ 相当のへだたり <small>がある</small>	(隔たり)	②1 そっち <small>よくに尋ねる</small>	(率直)
⑥ ひさん <small>な光景</small>	(悲惨)	②2 桜は春の到来を <small>つげる</small>	(告げる)
⑦ ひま <small>を持って余す</small>	(暇)	②3 しだい <small>に気にならなくなる</small>	(次第)
⑧ 本を <small>へんきやくする</small>	(返却)	②4 <small>するどいくぎ</small>	(鋭い)
⑨ いや <small>な思いをする</small>	(嫌)	②5 おそろしい <small>考え</small>	(恐ろしい)
⑩ きみ <small>ような体験</small>	(奇妙)	②6 おろか <small>者</small>	(愚か)
⑪ しもん <small>がつく</small>	(指紋)	②7 人を <small>じやすい</small> する	(邪推)
⑫ ごうまん <small>な態度</small>	(傲慢)	②8 アイデアが <small>うかぶ</small>	(浮かぶ)
⑬ けんきよ <small>な姿勢</small>	(謙虚)	②9 視線が <small>こうさく</small> する	(交錯)
⑭ 言葉を <small>かわす</small>	(交わす)	③0 目を <small>ふせる</small>	(伏せる)
⑰ しょさい <small>で本を読む</small>	(書斎)	③1 あわただしい <small>毎日</small> (慌ただしい)	(訪れる)
⑱ ろうか <small>を歩く</small>	(廊下)	③2 冬休みが <small>おとずれる</small>	(訪れる)

辞書に描かれたもの2

教科書に登場する漢字の書き

り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

①	しよざい なく過ごす	(所在)	<input type="checkbox"/> 説明会の がいよう	(概要)
②	たんちよう な作業	(単調)	<input type="checkbox"/> ききい っぱつ	(危機一髪)
③	勢いよく とび上がる	(跳び)	<input type="checkbox"/> かんかく を置く	(間隔)
④	作品を ながめる	(眺める)	<input type="checkbox"/> 間を へだてる	(隔てる)
⑤	古びた紙の におい	(匂い)	<input type="checkbox"/> きゆうか をとる	(休暇)
⑥	雪原の あしあと	(足跡)	<input type="checkbox"/> けんぎ がかかる	(嫌疑)
⑦	うで を組む	(腕)	<input type="checkbox"/> きげん がよい	(機嫌)
⑧	いくえもの 層	(幾重)	<input type="checkbox"/> 不誠実な人 をきらう	(嫌う)
⑨	技術を受け つぐ	(継ぐ)	<input type="checkbox"/> こうきしん が強い	(好奇心)
⑩	視線の ゆくえ	(行方)		
⑪	人物の ひとがら	(人柄)		
⑫	とくちよう を捉える	(特徴)		
⑬	冷静 ちんちやく	(沈着)		
⑭	ようき な声	(陽気)		
⑮	はくじよう な仕打ち	(薄情)		
⑯	ぐちよく に頑張る	(愚直)		